

「当院におけるがんゲノムパネル検査の実践状況についての後方視的研究」へのご協力
 のお願い

神奈川県立こども医療センター 血液・腫瘍科では がんゲノムパネル検査を提出した患者さんを対象に「当院におけるがんゲノムパネル検査の実践状況」に関する研究を実施しています。この研究は現在成人の固形腫瘍を対象に設計されているがんゲノムパネル検査を小児がん診療に用いるにあたっての課題を明らかにすることに役に立つと考えております。

研究課題名	当院におけるがんゲノムパネル検査の実践状況についての後方視的研究
研究の対象	2019年6月—2024年5月に当院からがんゲノムパネル検査を提出した患者
研究の目的・方法 (試料・情報の利用目的及び利用方法)	2019年6月から保険適用となったがんゲノムパネル検査の当院における利用状況を調査し、小児がん診療施設におけるがんゲノムパネル検査提出の時期や方法、薬剤治療選択とは別に遺伝性腫瘍の原因遺伝子などへの変異が検出された際の医療的対応についての課題を抽出する
研究期間	2024年7月～2024年12月
研究に使用する試料・情報の項目	年齢、病理確定診断の有無、病理診断、臨床診断、検査提出時期(初発、再発)、がんゲノムパネルの種類、検体採取から提出までの期間、治療薬剤到達の有無、検体提出から薬剤到達までの期間、転帰、検体提出から死亡までの期間、診断や予後に関する情報が得られたかどうか、germline findingの有無(うち、あらかじめ予想されていなかったものの割合)、遺伝カウンセリングの実施状況、保険診療で検査歴がある人の保険外(研究、自費)での提出状況
試料・情報の取得方法	がんゲノムパネル検査出検管理簿と診療記録より抽出し、匿名化して管理する
共同研究機関と研究責任者 試料・情報の提供先の機関 (名称と機関の長の名称)	本研究はこども医療センターのみで実施され、試料・情報の他機関への提供はありません
本研究の情報の管理について責任を有する者・所属	血液・腫瘍科 柳町 昌克 林 亜揮子

本研究はヘルシンキ宣言(2013年10月WMAフォルタレザ総会での修正版)及び人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針、個人情報の保護に関する法律等に従って実施され、患者さんの個人が特定できる情報とは切り離れたうえで使用し、個人情報が外部に漏れることがないようにします。また、プライバシーにも十分に配慮して行います。

研究の成果は関係の学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できることはありません。研究者は企業等から独立して計画を立案し実施いたしますので、本研究の結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。又は、開示すべき利益相反はありません。

本研究の対象となる患者さんご自身やご家族でお子さんの情報は利用しないでほしい等のご要望がございましたら、下記連絡先までご連絡ください。この研究においてはあなた又はあなたのお子さんの情報は使用しませんし、既に情報を抽出しているときは削除します。その場合も診療において不利益を被ることはございません。

尚、学会、論文等で公表後は情報の削除ができないことをご了承ください。

本研究についてお尋ねになりたいことがございましたら下記連絡先にお問い合わせください。個人情報等に支障のない範囲で研究計画書を閲覧することもできますのでお申し出ください。また、苦情等の相談窓口はこども医療センター総務課倫理委員会事務局です。

連絡先 研究責任者 地方独立行政法人神奈川県立病院機構
神奈川県立こども医療センター
血液・腫瘍科 林 亜揮子
Tel : 045-711-2351 内線 2212

相談窓口 地方独立行政法人 神奈川県立病院機構
神奈川県立こども医療センター
総務課 倫理委員会事務局
Tel : 045-711-2351 内線 2212

けんきゅう きょうりょく ねが 研究への協力をお願い



かながわけんりつ いりょう けつえき しゅようか けんさ じっせん
神奈川県立こども医療センター血液・腫瘍科では「がんゲノムパネル検査の実践
じょうきょう じっさい けんきゅう おこな
状況（実際にどのようにおこなわれているか）」について 研究を行っています。こ
けんきゅう じょうきょう けんさ
の研究はいつ、どのような状況でがんゲノムパネル検査がおこなわれているかや、そ
あと たいおう しらべる けんさ かんじゅ やくだ ほうほう する
の後の対応を調べることで、がんゲノムパネル検査をより患者さんに役立てる方法を知る
やく た かんが
ことに役に立つと考えています。

- 1 テーマ： かながわけんりつ いりょう けんさ じっせんじょうきょう
神奈川県立こども医療センターでのがんゲノムパネル検査の実践状況
（対象者：2019年6月～2024年5月までに当センターでがんゲノムパネル検査を提出した患者さん）
- 2 この研究で皆さんにお願いしたいこと：皆さんにあらためて行っていただくことはありません。皆さんの、カルテや、けんさかんりぼ きろく つか
検査管理簿の記録を使います。
- 3 けんきゅうきかん
研究期間： 2024年7月～2024年12月
- 4 けんきゅう ひと はやし あきこ
研究をする人： 林 亜揮子



けんきゅう けんきゅう かん き まも みな こじんじょうほう
この研究は、研究に関するいろいろな決まりを守って行います。皆さんの個人情報や
プライバシーを守り、けんきゅう けっか はっぴょう
研究の結果を発表することがありますが、その時も誰のことかわか
らなように はっぴょう
発表します。

じぶん けんきゅう つか おも せんせい いえ ひと つた
自分のことは研究に使わないでほしいと思うときは、先生や家の人に伝えてください。
とき けんきゅう つか つか い びょういん しんさつ
その時は研究に使うことはありません。使わないでほしいと言っても、病院での診察や
ちりょう かんごし いりょう たいおう か ねが
治療、看護師など医療スタッフの対応は変わりません。よろしくお願ひします。



れんらくさき けんきゅうせきにしゅ けつえき しゅようか
連絡先 研究責任者 血液・腫瘍科

はやし あきこ
林 亜揮子

でんわ：045-711-2351